設置者変更に関する FAQ

見出しをクリックすると該当箇所へ移動します

2026 年 4 月 29 日：公開

2026 年 6 月 17 日：更新

大学に関する FAQ に、学位記の授与大学名に関する項目を追加しました（1-1）

2026 年 7 月 3 日　：更新

「金城学院大学の共学化に関するお知らせ」の公表に伴い、大学に関する FAQ の共学化関連項目を更新しました。その他、説明実施状況等に応じた記載を更新しました。（主な更新：大学に関する FAQ 5、5-1、5-2、5-3、6、8）

2026 年 7 月 22 日　：更新

「名古屋学院大学との包括的連携協力に関する協定の締結」の公表に伴い、大学に関する FAQ に項目を追加しました（10-1）

本 FAQ は、現時点での公表内容および方針に基づき作成しています。今後の協議や手続の進展に応じて、内容を更新する場合があります。

1. 共通事項

2. 大学に関する FAQ

3. 幼稚園に関する FAQ

4. 中学校・高等学校に関する FAQ

1. 共通事項

先頭ページへ戻る

1. これまでに、公表した内容は何ですか。

金城学院大学および金城学院幼稚園について、設置者変更に向けた協議と必要な準備を進める方針を公表したものです。あわせて、基本合意の締結を含む現在の状況と、今後の大きな方向性をお知らせしています。また、金城学院大学については、学校法人名古屋学院大学への設置者変更を前提に、2029 年度（2029 年 4 月）から共学化を実施することを公表しました。

2. 設置者変更とは何ですか。

大学や幼稚園を設置し、責任を持って運営する学校法人（設置者）が変わることです。今回の検討では、金城学院大学は学校法人名古屋学院大学へ、金城学院幼稚園は学校法人名古屋 YMCA 学園へ、それぞれ設置者を変更する方向で準備を進めています。

3. これは統合・合併なのですか。

これは、統合・合併ではありません。設置者変更に向けた取り組みです。設置者変更後は、それぞれの法人が大学・幼稚園を運営します。

4. なぜ今、この判断をしたのですか。

少子化など教育を取り巻く環境の変化を踏まえ、教育の質と持続可能性を高めるためです。これまで大切にしてきた教育を受け継ぎながら、次の時代にふさわしい教育体制へつないでいくための前向きな判断です。

5. 設置者変更は確定しているのですか。

現時点で確定しているわけではありません。所轄庁の認可をはじめ、必要な手続や協議を経て具体化していく前提です。

6. 今後のスケジュールはどうなっていますか。

金城学院幼稚園は 2027 年 4 月に学校法人名古屋 YMCA 学園へ、金城学院大学は 2028 年 4 月に学校法人名古屋学院大学への設置者変更を目標に、段階的に準備を進める方針です。また、金城学院大学については、学校法人名古屋学院大学への設置者変更を前提に、2029 年度（2029 年 4 月）から共学化を実施することを決定しました。今後の協議や手続の進展に応じて、決まった内容から順次お知らせします。

7. 現時点で決まっていることと、まだ決まっていないことは何ですか。

現時点でお知らせしているのは、設置者変更に向けて協議と準備を進める方針、大まかな時期、教育の連続性を重視する考え方、金城学院大学について 2029 年度（2029 年 4 月）から共学化を実施することなどです。個別具体的な取り扱いについては、今後の協議や手続を経て決まり次第お知らせします。

8. 今後、どのように情報提供していきますか。

ホームページや FAQ を通じて、確定した事項から順次お知らせします。あわせて、在学生には学内説明会、大学のご父母・保証人には父母会総会、幼稚園保護者には説明会、中学校・高等学校の保護者には PTA 総会など、それぞれの対象に応じた説明の機会を設けてまいりました。今後も、協議や手続の進展に応じて、ホームページや FAQ 等を通じて必要な情報を順次お知らせします。

2. 大学に関する FAQ

先頭ページへ戻る

1. 在学生に直ちに影響はありますか。

直ちに学生生活や学修環境が変わることを予定しているものではありません。学修の継続と学位取得を最優先に、丁寧に進めていく考え方です。

1-1. 金城学院大学に入学した学生の学位記は、どの大学名で授与されますか。

金城学院大学に入学した在学生は、卒業・修了まで金城学院大学の学生として在籍し、「金城学院大学」名で学位記を授与します。また、在学生の所属大学が名古屋学院大学へ変更されるものではありません。設置者変更に向けた協議・手続を進めるにあたっても、在学生の学修の継続、卒業・修了及び学位取得に不利益が生じないよう、必要な対応を丁寧に進めてまいります。

2. 学修や卒業・修了に影響はありますか。

在学生が安心して学びを続け、卒業・修了に向けた歩みを着実に進められることを最優先に考えています。現在の教育体制の連続性を重視し、急激な変更によって学びの現場が混乱することのないよう進めます。

3. 奨学金や修学支援制度はどうなりますか。

在学生が安心して学びを続けられるよう、奨学金や修学支援制度については継続性に十分配慮して対応します。各制度の利用にあたって必要な事項は、適切な時期にご案内します。

4. 金城学院大学は今後も残るのですか。また、大学名やキャンパスはどうなりますか。

設置者変更後も、大学名は「金城学院大学」とします。キャンパスについても教育活動の基盤として大切に考えており、教育体制の連続性を重視しながら進める方針です。キャンパス、学部・学科の配置は変わりません。

5. 共学化は決定しているのですか。また、いつから実施しますか。

学校法人名古屋学院大学との合同協議会における協議を踏まえ、2026 年 7 月 1 日開催の理事会において、「学校法人名古屋学院大学への設置者変更を前提に、金城学院大学について 2029 年度（2029 年 4 月）から共学化を実施すること」を決定しました。今後は、設置者変更の正式決定に向けた協議を進めてまいります。

5-1. 共学化の最終的な取扱いはいつ決まりますか。

設置者変更の正式決定は 2026 年 10 月を予定しています。学校法人名古屋学院大学との最終契約書に 2029 年度の共学化実施を明記したうえで、各法人において理事会、評議員会その他所定の機関手続を経て、設置者変更及び 2029 年度からの共学化実施に関する最終的な取扱いを正式に決定する予定です。

5-2. 2029 年度からの共学化により、在学生の学修環境はどうなりますか。

2029 年度からの共学化に向けては、教育内容、学生支援体制、施設・設備、入試広報等について一定の準備期間が必要となります。そのため、まず共学化の実施時期及び基本的な考え方を示し、現時点でお伝えできる内容を公表したうえで、今後、学校法人名古屋学院大学との協議及び学内での検討を通じて、具体的な取扱いを順次整理してまいります。

在学生については、学修の継続、卒業・修了、学位取得に不利益が生じないようにすることを基本として、教育課程、履修、学生生活、キャリア支援等に関する必要な対応を検討してまいります。共学化に伴う学修環境や学生生活上の変更についても、在学生が安心して学びを継続できるよう、必要な経過措置や相談体制等を検討してまいります。

5-3. 具体的な取扱いが決まっていない段階で、なぜ共学化を公表するのですか。

2029 年度からの共学化は、受験生の進路選択、在学生の学修継続に関する見通しに関わるとともに、保護者、保証人、卒業生その他関係者の皆さまへの説明に関わる重要な事項です。そのため、設置者変更の正式決定前の段階ではありますが、現時点でお伝えできる内容を早期に公表し、今後の検討状況についても順次お知らせしていく必要があると考えています。

6. なぜ共学化を実施するのですか。

金城学院大学の共学化は、これまでの女子教育の蓄積を否定するものではありません。金城学院の建学の精神と存在意義をこれからの社会においてより広く実現していくため、金城学院大学が培ってきた教育資産を基盤として、性別にかかわらず多様な学生がともに学び、互いの違いを尊重しながら成長し、ジェンダーギャップの解消に貢献できる人材の育成を目指すものです。

また、18 歳人口の減少、進学ニーズの多様化、大学を取り巻く環境の変化などを踏まえ、金城学院大学の教育を将来にわたり維持し、さらに発展させていくためには、これまでの教育の蓄積を大切にしながら、より幅広い学生に学びの機会を開いていくことが必要であると考えています。

7. 在学生・ご父母・保証人・卒業生・修了生への説明はありますか。

在学生の皆さま、ご父母・保証人の皆さまには、それぞれ対象に応じた説明の機会を設けてまいりました。卒業生・修了生の皆さまをはじめ関係者の皆さまには、ホームページや FAQ 等を通じて順次情

報をお知らせしています。今後も、協議や手続の進展に応じて、確定した事項から順次お知らせしてまいります。

8. 大学の受験生に影響はありますか。

今回の設置者変更検討による 2027 年度大学入試への変更はありません。2029 年度からの共学化に伴う入学者選抜や入学後の学修環境に関する情報は、内容が具体化した段階で順次お知らせします。入試に関わる事項は、これまでどおり、大学 HP（入試情報）をご覧ください。

9. 卒業・修了後に必要な各種証明書の発行等はどうなりますか。

卒業・修了後に必要となる各種証明書の発行等について、引き続き金城学院大学にて対応します。

10. 協定校や協力企業、自治体等との各種連携はどうなりますか。

金城学院大学が現在行っている協定校・連携校との連携、協力企業・自治体・地域団体等との連携、産官学連携、地域連携、実習・インターンシップ等の取り扱いについて、現在の対応から変更を予定していません。これまで築いてきた信頼関係と教育活動の連続性を大切にしながら、引き続き連携をお願いしていく考えです。個別の取り扱いについては、必要に応じて関係先の皆さまと丁寧に確認・協議しながら進めます。

10-1. 名古屋学院大学との「包括的連携協力に関する協定」とは、どのような内容ですか。

金城学院大学と名古屋学院大学は、両大学の教育・研究等の充実を図るため、「包括的連携協力に関する協定」を締結しました。本協定では、学術研究、学生の教育及び研究、教職員の相互交流、地域貢献・産学連携・国際交流、施設・設備の相互利用、教職員の人事交流等について、連携・協力することとしています。具体的な実施内容については、両大学で協議のうえ決定してまいります。
なお、本協定は、両大学間の教育・研究等に関する連携を進めるためのものであり、本協定の締結をもって、設置者変更が正式に決定したものではありません。設置者変更については、引き続き必要な協議及び手続を進めてまいります。

11. 教職員の雇用はどうなりますか。

専任教職員は引き続き雇用される予定です。今後、学校法人名古屋学院大学と協議をしていきます。

3. 幼稚園に関する FAQ

先頭ページへ戻る

1. 在園児に直ちに影響はありますか。

園児の皆さまの日々の生活や育ちを急に変えることを目的とするものではありません。園児が毎日を安心して過ごせることを何より大切にしながら進めます。

2. 日々の教育・保育や行事はどうなりますか。

金城学院幼稚園がこれまで大切にしてきたキリスト教の精神に基づく幼児教育および「愛され、育ちあう。」という教育理念は、継承されます。日々の教育・保育の連続性を重視し、行事や教育・保育内容、園環境もそのまま維持することを基本としています。

3. 園名はどうなりますか。

「金城学院幼稚園」を維持することを基本としています。

4. 設置者変更後も教育・保育の考え方は引き継がれますか。

金城学院が大切にしてきた教育・保育を丁寧に引き継いでいくことを重視しています。教育・保育の連続性を大切にしながら、より充実した環境につなげていく考え方です。

5. 幼稚園保護者への説明はありますか。

幼稚園保護者の皆さまには、園内説明会を実施し、現時点でお伝えできる内容をご説明してまいりました。今後も、協議や手続の進展に応じて、確定した事項から順次お知らせしてまいります。

6. 入園を検討している場合、何を確認すればよいですか。

2027 年度入園の募集や手続に関わる事項は、幼稚園 HP の「入園のご案内」に詳細が掲載されています。入園説明会等の情報についても、幼稚園 HP をご確認ください。最終的な設置者変更は所轄庁の認可や正式な手続きを経て決定されます。決まり次第、順次お知らせします。

7. 幼稚園が行っている地域や関係機関との連携はどうなりますか。

金城学院幼稚園がこれまで行ってきた地域、関係機関、外部団体等との連携については、現在の対応から変更を予定していません。園児の皆さまの生活や育ちの連続性を大切にしながら、これまでのつながりを尊重し、引き続き連携をお願いしていく考えです。個別具体的な取り扱いについては、必要に応じて関係先の皆さまと丁寧に確認しながら進めます。

8. 教職員の雇用はどうなりますか。

教職員は引き続き雇用される予定です。今後、学校法人名古屋 YMCA 学園と協議をしていきます。

4. 中学校・高等学校に関する FAQ

先頭ページへ戻る

1. 中学校・高等学校に影響はありますか。

中学校・高等学校の教育活動や学校生活が変わることを予定しているものではありません。

2. 中学校・高等学校の運営はどうなりますか。

中学校・高等学校は、引き続き学校法人金城学院（設置者）が運営します。金城学院として責任を持って、教育活動の充実と学校運営の安定に取り組みます。

3. 中学校・高等学校の教育は今後どうなりますか。

金城学院は、中学校・高等学校を運営する法人として、教育の質をさらに高めるための充実と工夫を重ねていく方針です。探究、国際性、人間形成、進路実現をより確かなものとし、教育価値を次の時代にふさわしいかたちで育てていく考えです。

4. 学校推薦型選抜による金城学院大学への受験に変更はありますか。

学校推薦型選抜（高大接続型入試）による金城学院大学への受験に関して、現在の取り扱いから変更を予定していません。

5. 金城学院大学との教育連携に関する取り扱いに変更はありますか。

金城学院大学との高大接続連携に関して、現在の取り扱いから変更を予定していません。

6. 保護者への説明はありますか。

保護者の皆さまには、PTA 総会などを通じて現時点でお伝えできる内容をご説明してまいりました。今後も、検討状況に進展があり次第、必要な情報をお知らせしてまいります。

7. 中学校・高等学校が行っている各種連携に変更はありますか。

金城学院中学校・高等学校が現在行っている、協定校・連携校との連携、協力企業・自治体・地域団体等との連携、探究活動・国際交流・キャリア教育等に関わる取り組みについて、現在の取り扱いから変更を予定していません。中学校・高等学校の教育活動の充実のため、これまでの連携を大切にし、引き続き連携をお願いしていく考えです。